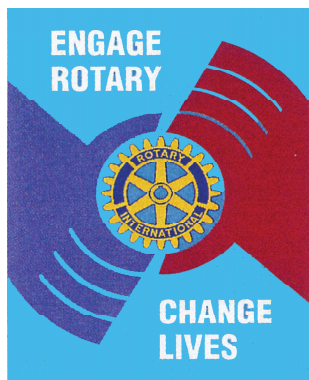




ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を



会長 箕輪 良孝 ・幹事 加藤 清久 ・会報 福岡 健
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
・事務局 尾張旭商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail: owariasahi@mte.biglobe.ne.jp URL: http://www.owariasahi-rc.jp/

～磨いて 輝こう～

本 日 第2088回 2014年1月17日(金) No. 1976

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「それでこそ ロータリー」

卓話者:飯田 幸雄君

演 題:「創立時の思い出と伊那RCとの

姉妹提携について」

卓話者:加藤 勇夫君

演 題:「長生きすること」

前 回 第2087回 2014年1月10日(金) 記 録

○斉 唱:「君が代」・「奉仕の理想」

○ゲスト:尾張旭市小学生サッカー協会

会長 松田 賢様

米山記念奨学生 陳 淑珮様

交換留学生 ロビン・マリ・クリアさん

○出席者:会員27名中22名出席 出席率81.48%

前々回補正出席率 12月13日分92.59%

会長あいさつ 箕輪 良孝

新年明けましておめでとうございます。「日々新たに
して、日また新たなり」という言葉があります。新しい
年を迎え新たな一年が始まります。本来は、毎日まいに
ちが新たな日であるという事で、今日は、昨日とは違い
また新たな日を迎えることが出来るのです。

本日用意させていただきました、お菓子は、菱花びら
餅(現在は花びら餅と言われている)といって平安時代
に新年の宮中行事として、「歯固めの儀式」に用いられ
たおせち料理で、長寿を願い餅の上に菱餅を敷きその
上に猪肉や大根鮎の塩漬けなどを乗せて食べたもので、
1500年ごろ川端道喜という菓子屋が、菱花びら餅とし
て代々宮中に納めていました。明治になって裏千家11
世玄々斎が初釜に使う事が許され今日に至っております。
今期も半分が終わりそれぞれ奉仕の活動は滞りなく済ん
できています。これも会員の皆様のご努力と感謝します。

残すところは、永年の課題である会員増強に努めて行

きたいと思っています。昨年は、四つの流行語で締め
くくらせていただきました。もう一つ昨年の漢字とし
て「輪」が選ばれました。

「一華五葉を開く、結果自然成」と言う禅語があります。
もともとは達磨大師によって禅の教えが、梅の花が咲
き五弁を開きやがて実を結ぶにいたる喩から禅の教え
が五人の弟子へと輪を広げ成就したという事ですが、
ロータリーの精神が、このように輪を広げていける事
を願うものです。そして、「尾張旭ロータリークラブこ
こにあり」と地区内で大きく顕示する地区研修協議会
が4月に控えています。いよいよ準備も本格化してき
ました。会員全員が一丸となってこの行事に取り組ん
で行きたいと思ひます。

おめでとう

・結婚記念日:



1月12日 浅野 善吉君
1月13日 大嶋一二三君
1月15日 菊田 利昭君



ロータリー理解推進月間

	1月24日(金)	1月31日(金)	2月 7日(金)	2月15日(土)
例 会 予 定	卓話者:小柳 和之君 演 題:「雑 話」 卓話者:谷口 伸夫君 演 題:「雑 話」	卓話担当者:地区研修・ 協議会実行委員長 山田 直樹君 演 題:「地区研修・協 議会について」	卓話担当者:財務委員会 卓話者:丹羽 敏行君 演 題:「電子処理のあり方」	14日(金) 振替 東尾張分区 IM (11RC合同例会) (愛知長久手RC ホスト) 於ウェスティンゴヤキャッスル

・誕生日祝福：

1月 1日	井田 武憲君
1月 4日	舟橋 龍秀君ご夫人 淑恵様
1月 8日	大野 良之君ご夫人 康世様
1月10日	丹羽 敏行君ご夫人 尚子様
1月10日	舟橋 龍秀君

サッカー協会へメダル贈呈



△尾張旭市小学生サッカー協会会長 松田 賢様(右)

幹事報告

- ・12/27 地区研修・協議会打ち合わせ 於エレクト事務所 山田実行委員長 仲澤総務・渉外副責任者参加
- ・1/5 名刺交換会 於スカイワードあさひ 加藤清久幹事出席。
- ・1/9 地区米山奨学第2次選考会 ガバナー事務所 山田地区米山委員出席
- ・本日の会合：第10回理事役員会
第8回地区研修・協議会実行委員会
- ・次回の会合：第5回クラブ協議会
- ・例会変更のお知らせ：別紙

ニコボックス

- 結婚記念日を祝っていただき、ありがとうございます。 浅野 善吉君、加藤 勇夫君、菊田 利昭君
- 誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。 井田 武憲君、舟橋 龍秀君
- 家内の誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。 加藤 勇夫君、丹羽 敏行君、舟橋 龍秀君
- 年忘れ家族会にご参加いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。 唐井 仁一君
- 家内が尾張旭市特別市政功労表彰をいただいて。 加藤 勇夫君
- 家族会の写真をありがとうございました。 箕輪 良孝君、加藤 清久君
- 小柳さんのハーモニカ楽しみにしていましたが、聞けなくて残念です。またお願いします。仲澤 昌容君
- 新年あけましておめでとうございます。

本日出席者全員

卓 話

「上半期を終えて」



幹事 加藤 清久
会員の皆様のご協力により「春のなぎさ」のような穏やかな上半期を終えることができました。新年を迎え残り半分になりましたが、大きな行事を控えていますので全力投球し

たいと考えています。

ところで、昨年一年は、政府の景気上昇経済政策で、経済界は潤い始めていますが、視野を広げ世界的では、米国、欧州、日本等全てが大幅に資金供給を増やしインフレ政策をとっています。

特に、日本は、国債、GDP比200%を越え、何らかのバランスが崩れれば、いつ破綻がおきても不思議ではありません。

デフォルトがおきると、1年ぐらい、経済が大混乱に陥りますので、用心してゆく事が肝要です。

こんな事はおきないことを念じますが、どんな事があろうとも、「しっかりした組織」に身をおけば無事乗り切ることができますので、尾張旭ロータリーの組織を大切に立派なクラブになりますよう全力を尽くす所存です。

「次年度の計画」

会長エレクト 古橋 裕志

次年度のクラブ例会の計画は各会員様に「あれから何年・・・」として、入会記念日スピーチをしていただき、楽しい例会としていただくつもりです。

また、パスト会長会を年に2回程予定し、いろいろとご助言をお願いしたいと思います。

次に、ロータリアンとして、クラブの表面や形式は、皆さまにはお解りだと思いますが、次年度につきましては一歩深く卓話として、各月間のテーマを各委員長によく勉強していただき、委員長が講師になり、各会員様に質疑・応答という形で、研修、勉強のスタイルで、月1回催したいと思います。まずは本年の月間テーマは参考として、

- 7月 ロータリーを考える月間
- 8月 会員増強および拡大月間
- 9月 青少年奉仕・OFDY月間
- 10月 職業奉仕・米山奨学月間
- 11月 ロータリー財団月間
- 12月 家族月間
- 1月 ロータリー推進月間
- 2月 世界理解月間
- 3月 識字率向上・OFDY月間
- 4月 雑誌月間
- 5月 出席奨励月間
- 6月 ロータリー親睦活動月間

この月間のテーマに合わせて、各委員長をお願いしたいと思います。

また、月間には、各委員会のメンバーが受付に座り、皆さまに理解を深めて、いただける事を願っております。会員増強に関しては、あえて申しません、というのはクラブと会社置き換えれば、会社を維持していくのは、新入社員を採用して拡大、現状を守る事です。これは、会社経営者として必然の事だと思い、これをクラブにたとえても、同じ事だと思えます。どうか会員の皆さまにも頭の隅にとどめていただければ幸いです。

以上、いろいろと次年度に対して想いと計画を述べさせていただきました。よろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。

第10回理事役員会報告

日時 2014年1月10日（金）13:45～

場所 尾張旭市商工会館 第一会議室

議題 1) 桜まつり後援と協賛金について

(舟橋社会奉仕委員長)

承認された。

2) 3/28（金）→3/30（日）移動例会について

(加藤幹事)

承認された。

3) 次年度委員会構成について

(古橋会長エレクト)

承認された。

4) その他の件

- ・東北震災について（桜井青少年奉仕委員長）
会計報告を承認された。
- ・新地区補助金について（古橋会長エレクト）
次年度社会奉仕委員会を中心に申請する。

第8回地区研修・協議会報告

日時 2014年1月10日（金）理事役員会終了後

場所 尾張旭市商工会館 第一会議室

議事 1. 案内文について審議の結果、以下のように決定した。

(1) 出欠締め切り日を2月12日に変更

(2) 案内文は

- ・クラブ会長、事務局、各指導者宛にメールで、
- ・各指導者宛には印刷文章としても事務局宛に配送する。

2. 質問状について審議の結果、以下のように決定した。

(1) 最大996通+PG・役員にもなる質問状はメールのみならず手書きもあるので、全員でまともに取り組まなければならない。

3. 諮問委員会（1月25日）資料に案内文を含めることが確認された。

4. その他の件について議論され、次のように決定した。

(1) 当日の服装については、

- ・会員は、ジャケットにピンクのネクタイ、エンブレム、たすきを着用する。
ただし、ネクタイやエンブレムを所有していない新会員にたいしては新たに用意する。
- ・アルバイトをお願いする場合は、ジャンパーとたすきを着用してもらう。
ただし、ジャンパーは持ち帰ってもらえるようなものを新規に購入する。

(2) 印刷業者にたいしては、2月21日以降に確定した原稿を順次渡す。

(3) 今後の日程

- ・1月20日（月）13:00～15:00

事務局で案内状作成

- ・次回・次々回の実行委員会

- ・1月24日（金）13:40～

- ・1月31日（金）13:40～

第32回小学生サッカー大会

日時 2014年1月11日（土）・12日（日）

場所 尾張旭市南グランド



当クラブ、青少年奉仕委員会より、メダル贈呈。

金メダル 16個
銀メダル 16個
銅メダル 16個
敢闘賞 16個

贈呈いたしました



南三陸町立伊里前保育所・名足保育園からお礼の手紙です。





師走を迎え真冬となり、近頃ロタリークラブの活動に熱心な方々が増えてきて、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

先日は通い慣れた三陸町にお越しいただき、町の子どもたちに名足保育園の子どもたちにたくさんのおしやせを頂戴してありがとうございました。名足保育園にお願いしたおしやせを真冬の寒い中、寒い中を伝え各施設に配布いたしましたのでご報告いたします。

名足保育園では、25日にクリスマス会を行い、子ども達にロタリークラブのサンタさんからいただいたおしやせを伝え、家庭にも伝えて、一人一人に渡しました。ママさんの御食糧とても好評で「かわいいわね」「これにいっぱいおしやせを頂戴しよう」とおっしゃっていました。本当に有難うございました。

三陸町はご近所さんで、なかなかお話しが通ずる、親戚も町に居るだけでなく、ここの保育園も通っている方がいらっしゃいます。私たち子どもたちを預かる立場として、子どもたちの心を癒す工夫、子ども達が「元気いっぱい」「笑顔いっぱい」「地味いっぱい」に育つように頑張っていきます。応援していただければ、本当に嬉しいです。お礼大にさせていただきます。

新しい年が真冬、近頃ロタリークラブの活動に熱心な方々が増えてきて、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

三陸町立名足保育園
園長 三浦剛志
職員 花屋一博

通称：名足の郵便番号が間違っていたのでお詫言わせていただきました。ごめんなさい。(三浦)

次世代を担う会員に願いを込めて

土屋 亮平(松戸)

『2013年11月8日当クラブ会報の続き』

此処で1905年ころのロータリーの黎明期を振り返って見ましょう。

ポールハリスが弁護士業を開業して間もない頃、見ず知らずのシカゴでの開業は難行苦行の連続でした。そんな夏の夕方、友人に誘われながら夕闇迫るミシガン湖の辺りを散歩していると、友人は顔なじみの商店主と出会うたびに、笑顔で挨拶を交わし、その都度ポールを紹介してくれました。その和やかな情景は正に、ポールハリスが幼い頃育った、片田舎のウォーリング・フォードそのものでした。

その時、ポールハリスの脳裏に浮かんだのは、自分と同じ地方出身で知り合いもなく、寂しさに苛まれている者が沢山いるはずだ。『この大きなシカゴの町に、自分が育ったウォーリング・フォードのように、1つの職業から一人ずつ会員を集めるクラブはどうだろうか。宗教、政治に関係なく集めたらならば、互いに寛容さをもって各自の意見を尊重しあえるようなクラブが作れるのでは。会員同志が互いに助けあい、励ましあって、信頼と友情の厚い心温まるクラブになるのではないかと』思いを募らせました。

このようにロータリーの発想は、孤独な心を癒すための「職業上の交友と家族的親交」を目的としたクラブであったのです。このような理由でロータリーの奉仕活動の実践には、同等の親睦を必要とするのです。この奉仕と親睦の歯車をバランス良く回転させることができるクラブほど、理想的なクラブと言えるでしょう。その上会員自身が、『自分は業界の代表者だ』との自覚をもって毎週の例会に臨み、そして異業種の会員と互いに感化しあい、切磋琢磨しあえるような出席であるならば、正に自己研鑽の道場への出席と明言し、誇れる事でしょう。

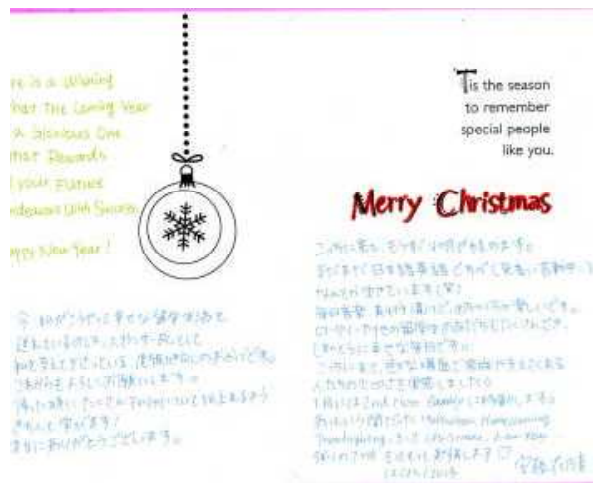
勿論、当時のロータリーの組織の中には、国際ロータリーの会長も、理事も、地区も、ガバナーも、ガバナー補佐も、勿論地区委員等の指導層の存在等はありませんでした。それでもロータリーの先人たちは、立派にロータリアン同志の親睦の実を挙げ、互いに研鑽しあい、奉仕の実を上げていたのでは在りませんか。

このように、ロータリー誕生間もない状況の中、現在のロータリーの基礎を構築させ、奉仕の理想を確立させた偉大なる先人達が出現すると言う奇蹟が起こりました。

先刻申し上げた『シカゴに、自分が育ったウォーリング・フォードを作ろう』の発案者ポール・ハリスを『ロータリー創設者(The Founder of Rotary)』と呼ぶに相応しい事は言うまでもありません。そのポール・ハリスをして『ロータリーの建設者(The Builder of Rotary)』と言わしめた、チェスレー・ペリーが続きます。そのチェスレー・ペリーの建設したロータリーのビルディングに『奉仕』と言う魂を入魂させたのは、アーサー・シェルドンであります。そして、そのロータリーのビルディングに美しい装飾『四つのテスト』を施したのがハーバード・J・テラーであります。

ー ロータリーリーダーシップ研修会より ー
会長エレクト 古橋 裕志

交換留学生安藤花乃音さんからの手紙です。



今、私がこうやって幸せな留学生活を送れているのは、スポンサーRCとして私を支えて下さってる尾張旭RCのおかげです。これからもよろしく願いいたします。帰った時にたくさんアメリカについて伝えられるようきちんと学びます！ 本当にありがとうございます。

こっちに来て、もうすぐ4ヶ月が経ちます。まだまだ日本語英語ですが(発音に苦戦中...) なんとか生きています(笑) 毎日音楽、美術漬けで、めちゃくちゃ楽しいです。ロータリーや他の留学生の友だちもたくさんでき、ほんとうに幸せな毎日です。こっちに来て、色々な場面で家族や支えてくれる人たちの大切さを実感しました。1月には2nd Host familyに移動します。あっという間だった Halloween, Hanecoming Thanksgiving, をして Christmas, New Year ... 残りの7ヶ月、もっともっと勉強します。

12/25/2013 安藤花乃音